

令和8年度 板橋区健康診査・セット検診のご案内

受診期間

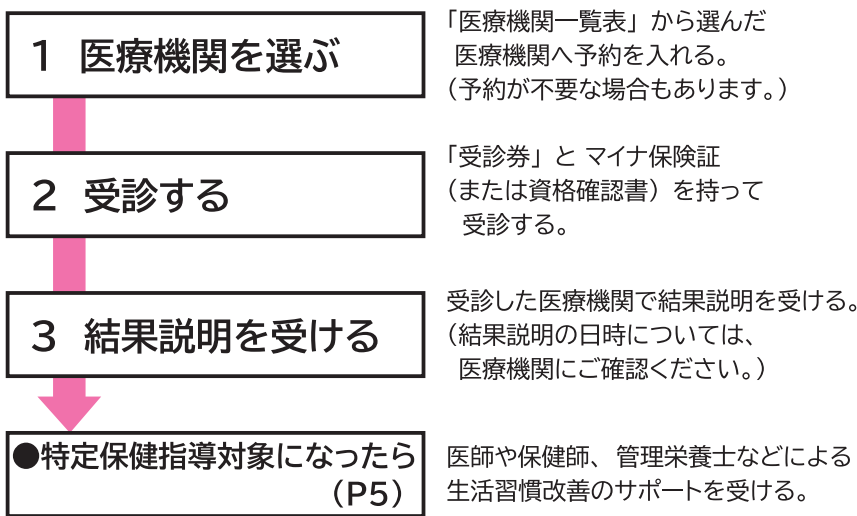
令和8年6月1日（月）～令和8年11月30日（月）

受診場所

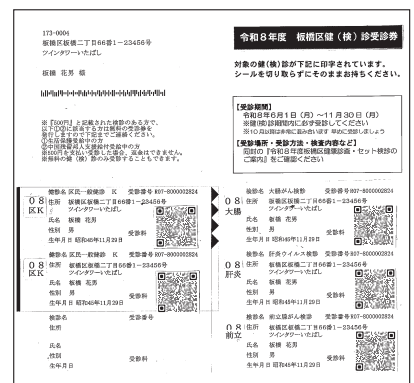
- ①板橋区実施医療機関
…同封の「医療機関一覧表」をご確認ください。
- ②練馬区実施医療機関
…板橋区の担当係までお問い合わせください。
(受診可能な医療機関をお伝えします。)



受診の流れ



【受診券見本】



▲住所・氏名が記載されているシール状のものが「受診券」です

持ち物

- ①受診券
- ②マイナ保険証 (または 資格確認書)

《ご注意》

- 受診券に印字されている健(検)診のみ受診できます。
- 加入している健康保険により、受診できる健(検)診が異なります。
- お問い合わせのお電話の前に、P8「よくある質問」をご確認ください。

いた Pay 健幸ポイントの 健(検)診記録機能 に受診記録を入力すると

step1

健(検)診を受診

健康診査やがん検診等を受けます。
(板橋区以外の健(検)診でも OK)

step2

入力画面を開く

健(検)診の結果を受け取ったら、
いた Pay 健幸ポイントの健(検)診
管理画面を開きます。

step3

受診記録を入力

健(検)診名・受診日・受診場所・
結果等を入力します。

いた Pay 健幸ポイントは1ポイント=いたばし Pay 1円として、買物や食事に利用できます。
健(検)診記録機能は3ステップで簡単に利用でき、最大 600 ポイントがたまります。

すべて完了すると… **最大600ポイント**がたまる！！

詳細はこちら



健康診査

- 国保特定健康診査
- 後期高齢者医療健康診査

健診期間内に限り 14,000 円 相当の健診が **無料**

受診券の
再交付等
問合せ

健(検)診申込窓口

電話 03-3579-2319
【受付】平日：8時30分～17時

特定健診は、メタボリックシンドロームに着目し、生活習慣病予防を目的とした健診です。
後期高齢者医療健診は、生活習慣病予防、重症化予防およびフレイル（虚弱）予防を目的とした健診です。
年に一度の健康チェックができ、病気の早期発見、治療につながります。

対象者

※年齢は、令和9年3月31日時点です。

健診名	国保特定健康診査  ▲ホームページ	後期高齢者医療健康診査  ▲ホームページ
受診券の印字	08 国特	08 後期
送付対象者	板橋区の国民健康保険に加入の 40歳以上の方	東京都の後期高齢者医療制度に 加入の方

(注) 発送する約2か月前の情報から対象者を選んでいきます。
健康保険に異動がある方などは、届いた受診券では健診を受けられない場合がありますので、
上記問合せ先までご連絡ください。

受診券が届いても 健診を受けられない方

1	勤務先等が実施する健康診断の受診対象となる方
2	受診日時点で「板橋区国民健康保険」「東京都後期高齢者医療制度」のいずれにも加入していない方
3	区外に転出された方
4	病院または診療所に6か月以上継続して入院している方
5	妊娠中の方
6	出産後1年以内の方
7	障害者支援施設等に入所している方
8	老人福祉法に定める養護老人ホーム*、特別養護老人ホームに入所している方
9	指定介護老人福祉施設、介護老人保健施設、指定介護療養型医療施設に入所している方
10	有料老人ホーム*、軽費老人ホーム*、サービス付き高齢者向け住宅のうち有料老人ホームと同等の施設に入所している方

- ※…地域密着型特定施設を除く
- 老人ホーム等の施設に入所中の方は、施設の運営基準等で、健診や医療連携は施設が行うことになっているため対象外となっています。健診の実施等については、入所している施設にお問い合わせください。

感染症拡大防止対策について

健(検)診を実施している医療機関には、高齢者や基礎疾患を有する方など、重症化リスクの高い方が来院している場合があります。下記の点にご留意いただき、受診していただくようお願いします。

- 重症化リスクの高い方への感染を防ぐため、受診時はマスクの着用をお願いします。
- 発熱やかぜ症状など体調不良の方は、受診を控えてください。

※状況によっては、医療機関の受付時間及び休診日、予約の有無や健(検)診期間等が変更になる場合があります。

検査内容

基本検査項目（必須）	
問診等	問診、身体計測（腹囲等） 血圧測定、診察、検尿（糖・蛋白）
血液検査	肝機能 {AST(GOT)、ALT(GPT)、 γ-GT(γ-GTP)}
	脂質 (空腹時中性脂肪または随時中性脂肪、 HLD コレステロール、 LDL コレステロール)
	血糖（空腹時血糖または随時血糖、 ヘモグロビン A1c)

[注記]

- ※1 右記の「追加検査項目」も同時に実施しますが、医師の判断により、行われない場合もあります。
- ※2 アルブミンは「後期」対象の方のみ実施します。
- ※3 65歳以上の方は結核の発症リスクが高いため、年に1回胸部エックス線検査を受けてください。

追加検査項目 ※1	
検尿	検尿（潜血）
血液検査	腎機能（クレアチニン）
	痛風（尿酸）
	その他（白血球数、血小板数）
	貧血 { 赤血球数、血色素量（ヘモグロビン値）、 ヘマトクリット値 }
	アルブミン ※2
その他	心電図
	眼底検査 高血圧や動脈硬化を見つけるための検査です。 眼科検診ではありません。
	胸部エックス線検査 ※3 肺炎、結核、心臓肥大等を見つけるための検査です。 肺がん検診ではありません。

注意事項

- 受診前日は、飲酒や激しい運動は控えてください。
- 検査前 10 時間以内は、水以外の飲食は控えることが望ましいとされています。
検査前 10 時間以内に飲食した場合でも健診は受けられますが、少なくとも検査前 3.5 時間以内はなるべく控えてください（服薬治療中の方は主治医にご相談ください）。
- 健診後に診療を受けた場合や、要精密検査等で紹介状（診療情報提供書）を作成された場合は、有料（保険診療）となります。
- 各健（検）診の結果票は、セルフメディケーション税制（医療費控除の特例）の適用を受ける場合に必要となりますので、大切に保管してください。
※国税庁または厚生労働省のホームページをご確認ください。 ※結果票の再発行は行っておりません。

【特定健康診査及び特定保健指導の記録の写しの保険者間の情報照会及び提供について】

令和3年2月20日より、特定健康診査及び特定保健指導の実施に関する基準の一部を改正する政令が施行され、保険者間でオンライン資格確認等システムを活用して健診結果等の記録の写しを引き継ぐ際に、本人の同意が不要となりました。提供を希望しない場合は加入者より申し出をすることが可能です。詳しくは区のホームページをご覧ください。

国保特定健康診査の代わりに人間ドックを受ける方へ

人間ドック受診費用を助成します

板橋区の国民健康保険に加入している 40 歳～ 74 歳の方を対象に、4月1日以降に受診した人間ドック受診費用を助成します。

- 助成額：上限 8,400 円
(1人1年度1回のみ)

※ 申請方法など詳しくは
ホームページをご覧ください →



使ってますか？

マイナ保険証

データに基づく
より良い医療
を受けられる

突然の
手術・入院でも
高額支払いが
不要になる

救急時や
災害時も安心！

注目！

お手元の健康保険証の有効期限が切れたあとは、
マイナ保険証か**資格確認書**
で医療機関・薬局にて受付をしてください。

セット検診

- 大腸がん検診
- 肝炎ウイルス検診
- 前立腺がん検診
- 胃がんリスク検診

受診券にその検診の印字がある方が受診できる検診です

◎対象者は、検診機関内に限り、無料または500円で受診できます

	1人当たりの検診経費	費用
大腸がん検診	2,585円	→ 無料
肝炎ウイルス検診	4,312円	
前立腺がん検診	2,915円	
胃がんリスク検診	3,300円	

注意事項

- ◆勤務先などで同様の検診を受診する機会のない方が受診できます。
- ◆各検診の当該疾患に対する治療中または経過観察中の方は受診できません。
- ◆受診する際は、別紙実施医療機関へ受診券を持参してください（予約が必要な医療機関もあります）。
- ◆健康診査と同時に受診できます。
- ◆対象者は実施期間内に、各検診を一人1回受診できます。
- ◆受診券に印字されている検診のみ受診できます。
- ◆希望する検診のみ受診することもできます。
- ◆検診後に診療を受けた場合や、要精密検査等で紹介状（診療情報提供書）を作成された場合は、有料（保険診療）となります。

※対象者は板橋区民です。年齢は、令和9年3月31日時点です。

検診名	対象者	費用	検診内容	注意事項等
大腸がん	39歳以上の方	無料	①問診 ②便潜血反応検査 (2日分の検体を採取します)	便に混じった微量の出血を調べ、大腸がんを早期に発見するための検診です。 ①実施医療機関に受診券を提出して採便容器を受け取ってください。 検体(採便容器)の提出期限は実施医療機関に確認してください。 ②2日分の検体を実施医療機関へ提出してください。 ③翌月末までに実施医療機関で結果説明を受けてください。
肝炎ウイルス	35歳以上で、平成14年度以降に板橋区または他の市区町村で同様の検診を受けたことがない方		①問診 ②血液検査 (B型・C型肝炎ウイルス検査)	肝細胞を破壊するウイルス(B型及びC型)を発見するための検査です。 ※現在または過去に治療を受けた方など、問診の結果、受診できない場合があります。
前立腺がん	55歳、60歳、65歳、70歳、75歳の男性		①問診 ②血液検査 (PSA測定)	血液の成分を調べ、前立腺がんを早期発見するための検査です。
胃がんリスク	35歳、40歳で、これまで同様の検診を受けたことがない方	500円	①問診 ②血液検査 (血清ヘリコバクター・ピロリIgG抗体検査、血清ペプシノゲン検査)	血液の成分を調べ、胃がんになるリスクを判定するための検査で、がんそのものを発見する検査ではありません。 ※問診の結果、下記に該当するなど、受診できない場合があります。 ①これまでにピロリ菌の除菌治療を受けた方 ②胃切除手術を受けた方 ③2か月以内にPPI(プロトンポンプ阻害剤)を服用した方 ④腎不全もしくは透析治療中の方 ※生活保護または中国残留法人等に対する支援給付を受けられている方は自己負担金が無料となります。該当の方で『500円』と記載されている方は下記までお問い合わせください。 TEL 03-3579-2319

大腸がん検診について

大腸がん検診で行う「便潜血反応検査」は、死亡率減少効果が認められた有効な検診です。便潜血反応検査で陽性となり「要精密検査」と区分された場合には、必ず早めに精密検査を受診しましょう。精密検査の方法は、下記のとおりです。

- ・全大腸内視鏡検査（カメラを装着した細い管を肛門から挿入し、大腸の内側を観察します。）
- ・S状結腸内視鏡と注腸エックス線検査の併用（全大腸内視鏡が困難な方）

※便潜血反応検査の再検査は精密検査としては不適切です。

大腸がんは日本のがん死亡原因の上位に位置しています。1年に1回、継続して検診を受診することが大切です。

特定保健指導

- 動機付け支援
- 積極的支援

「国保特定健康診査」を受診後、対象となった方に実施

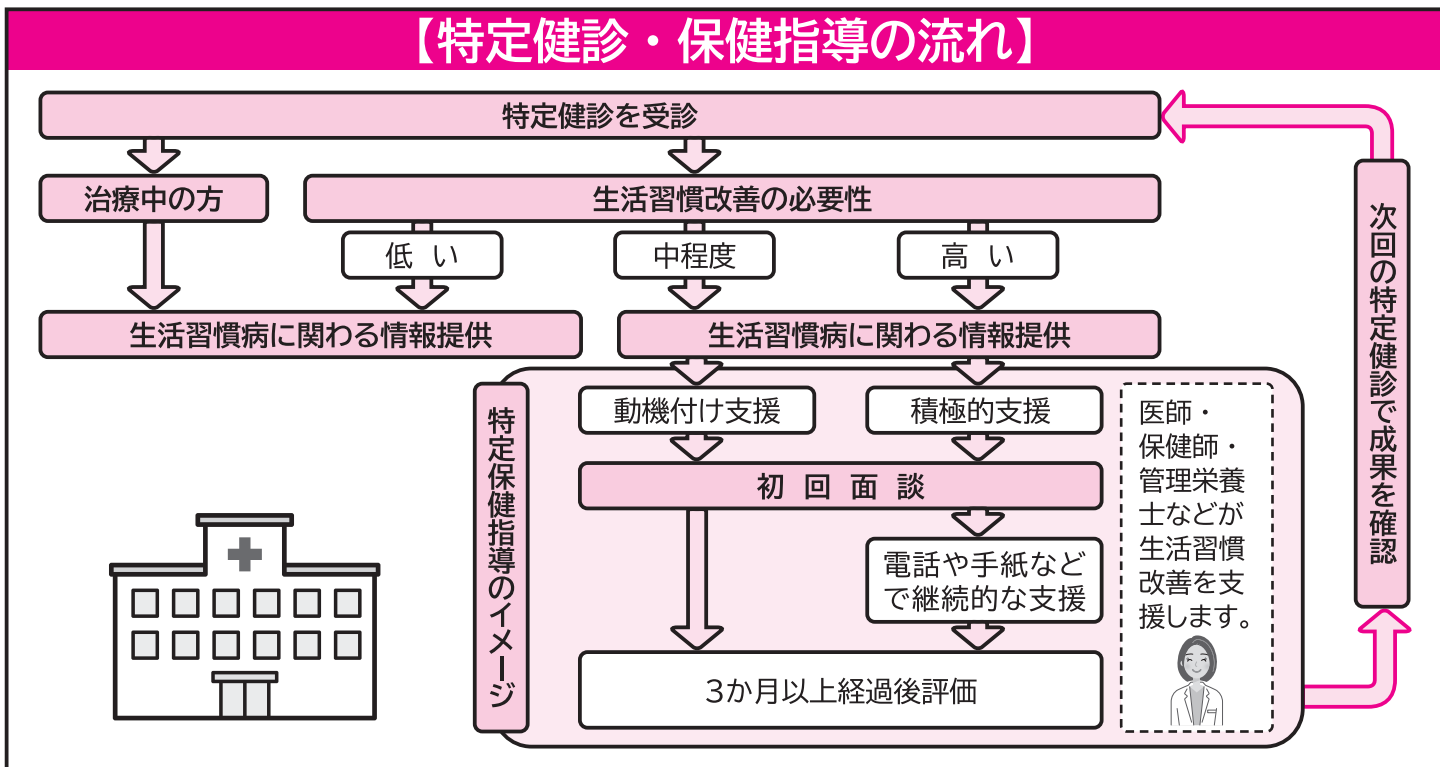
費用：無料
期間：約3か月

担当	国保年金課 国保特定健診係 電話 03-3579-2328
----	----------------------------------

国保特定健康診査を受診された方に対して、法律に基づいて特定保健指導を実施しています。

特定保健指導では、対象者が自分の健康状態を理解し、生活習慣改善のための自主的な取組を継続的に行うことができるよう、専門職（医師・保健師・管理栄養士など）が必要な情報の提示と助言等を行います。

なお、血圧・血糖・脂質に関わる服薬中の方は対象になりません。かかりつけ医より指導を受けてください。



対象者

メタボリックシンドローム		たばこ	支援レベル (特定保健指導の区分)	
腹囲 (内臓脂肪蓄積)	追加リスク ①血糖②脂質③血圧※	④喫煙歴	40～64歳	65～74歳
男性：85cm以上 女性：90cm以上	2つ以上該当	—	積極的支援	動機付け支援
	1つ該当	吸っている 吸っていない		
腹囲は該当しないが BMI 25以上	3つ該当	—	積極的支援	動機付け支援
	2つ該当	吸っている 吸っていない		
	1つ該当	—		

※) ①血糖：空腹時血糖100mg/dl以上、またはHbA1c 5.6%以上（空腹時血糖優先）
②脂質：空腹時中性脂肪150mg/dl以上（または随時中性脂肪175mg/dl以上）、またはHDLコレステロール40mg/dl未満
③血圧：収縮期血圧130mmHg以上、または拡張期血圧85mmHg以上

実施機関

板橋区では下記の①・②に委託して実施します。

- ①医療機関……健診を受診した医療機関でご案内します。
- ②民間事業者…委託先：ALSOK あんしんケアサポート株式会社

医療機関で実施しない場合は、健診結果説明時に、対象者の方へ民間事業者の案内パンフレットをお渡しします。また後日、民間事業者より、特定保健指導のご案内の送付と、電話での連絡をさせていただきます。

(注意) 特定保健指導のご利用は期限があります。

令和9年3月31日までに、初回の面談が完了するようにお申し込みください。

申込みが必要な 検診のご案内

- ◆ 板橋区では、今回お送りした受診券のほかに、下記の検診を実施しています。
- ◆ 受診する場合は、別途受診券が必要となるため、個別にお申し込みください。

- ◆ 加入している健康保険にかかわらず、勤務先などで同様の検診を受診する機会のない方が受診できます。
- ◆ 各検診の該当疾患に対する治療中または経過観察中の方は 受診できません。

検診一覧

※対象者は板橋区民です。年齢は、令和9年3月31日時点です。

※費用が有料の検診について、一定の要件に該当する場合、無料となりますので、お問い合わせください。

検診名	対象者	費用	申込方法等
		実施期間	
胃がん (内視鏡検査)	50歳以上で前年度に板橋区の胃がん検診(内視鏡検査)を実施していない方	1,800円	電話・電子申請・片道はがき・窓口で申込(定員制)
		5月～12月	
集団検診 胃がん (エックス線検査) 肺がん	40歳以上の方 ※胃がん検診(エックス線検査)は、前年度に板橋区の胃がん検診(内視鏡検査)を受診していない方。	無料	電話・電子申請・片道はがき・窓口で申込(定員制・申込順) ※検診日及び会場は、ホームページ・広報いたばし・回覧板でご確認ください。
		通年	
肺がん (個別検診)	40歳以上の方	無料	40～45・50・55歳の方には5月中旬に受診券を送付 上記年齢以外の方及び上記年齢の4月以降板橋区に転入の方で対象者要件に該当する方は、電話・電子申請・片道はがき・窓口で申込
		4月～翌年2月	
子宮頸がん	20歳以上で前年度に板橋区の子宮頸がん検診を受診していない女性	無料	25・30・35・40～50・55・60歳の方には5月末に受診券を送付 上記年齢以外の方及び上記年齢の5月以降板橋区に転入の方で対象者要件に該当する方は、電話・電子申請・片道はがき・窓口で申込
		4月～翌年2月	
乳がん	40歳以上で前年度に板橋区の乳がん検診を受診していない女性	1,000円	40～50・55・60歳の方には5月末に受診券を送付 上記年齢以外の方及び上記年齢の5月以降板橋区に転入の方で対象者要件に該当する方は、電話・電子申請・片道はがき・窓口で申込(定員制)
		4月～翌年2月	
喉頭がん	50歳以上の方	500円	電話・電子申請・片道はがき・窓口で申込(申込開始時期：8月下旬を予定)
		9月～11月	
骨粗しょう症 予防	40・45・50・55・60・65・70歳の女性	500円	4月末に対象者に受診券を送付 4月以降板橋区に転入の方は、電話・電子申請・片道はがき・窓口で申込
		5月～翌年2月	
眼科	50・55歳の方	700円	10月末に対象者に受診券を送付 10月以降板橋区に転入の方は、電話・電子申請・片道はがき・窓口で申込
		11月～翌年2月	
成人歯科	20・25・30・35・40・45・50・55・60・65・70歳の方	500円	8月末に対象者に受診券を送付
			8月以降板橋区に転入の方は、電話・電子申請・片道はがき・窓口で申込

※対象者は実施期間内に、各検診を一人1回受診できます。

※胃がん検診(内視鏡検査)と胃がん検診(エックス線検査)を重複して受診することはできません。

※肺がん検診は、集団検診と個別検診のどちらかを一人1回受診できます。

申込み方法

○電話 健(検)診申込窓口 TEL 03-3579-2319

○電子申請 区ホームページ 右記二次元バーコードから申請できます。 →

○片道はがき 宛先：〒173-8501 板橋区役所健康推進課成人健診係

裏面：①検診名、②郵便番号・住所、③氏名(ふりがな)、④生年月日、⑤性別、⑥電話番号
(⑦胃がん・肺がん(集団検診) 検診の場合は希望年月日・会場名)を明記

※一検診につき、一枚ずつご記入ください。(胃・肺がん検診を除く)

○窓口 板橋区役所健康推進課内 健(検)診申込窓口(板橋区役所 本庁舎南館3階 21番窓口)



年齢別検診一覧表の使い方



step1

一覧表から自分の年齢を探し、横に記号があるか確認しましょう。



step2

○・◇印は申込みが必要な検診です。詳細や申込み方法を左の一覧表で確認し、実施期間中にお申込みください。



step3

区から受診券が届いたら、注意事項などを確認してから、受診してください。

表の見方

- → 申込みが必要です。
- ◇ → 申込みが必要です。(前年度未受診者に限る。)
- 空欄 → 検診対象ではありません。
- ◎ → 受診券を送付します。
- ◆ → 受診券を送付します。(前年度未受診者に限る。)

項目の略称

胃内⇒胃がん検診(内視鏡検査)、胃X⇒胃がん検診(エックス線検査)、肺集⇒肺がん検診(集団検診)、肺個⇒肺がん検診(個別検診)、子⇒子宮頸がん検診、乳⇒乳がん検診、喉⇒喉頭がん検診、骨⇒骨粗しょう症予防検診、眼⇒眼科検診、歯⇒成人歯科検診
 ※子宮頸がん検診・乳がん検診・骨粗しょう症予防検診は、下表対象年齢の女性のみ対象です。

年齢	生年月日	胃内	胃X	肺集	肺個	子	乳	喉	骨	眼	歯
20～24歳	H14.4/1～H19.3/31					◇					20歳は◎
25歳	H13.4/1～H14.3/31					◆					◎
26歳	H12.4/1～H13.3/31					◇					
27歳	H11.4/1～H12.3/31					◇					
28歳	H10.4/1～H11.3/31					◇					
29歳	H9.4/1～H10.3/31					◇					
30歳	H8.4/1～H9.3/31					◆					◎
31歳	H7.4/1～H8.3/31					◇					
32歳	H6.4/1～H7.3/31					◇					
33歳	H5.4/1～H6.3/31					◇					
34歳	H4.4/1～H5.3/31					◇					
35歳	H3.4/1～H4.3/31					◆					◎
36歳	H2.4/1～H3.3/31					◇					
37歳	H元.4/1～H2.3/31					◇					
38歳	S63.4/1～H元.3/31					◇					
39歳	S62.4/1～S63.3/31					◇					
40歳	S61.4/1～S62.3/31		○	○	◎	◆	◎		◎		◎
41歳	S60.4/1～S61.3/31		○	○	◎	◆	◆				
42歳	S59.4/1～S60.3/31		○	○	◎	◆	◆				
43歳	S58.4/1～S59.3/31		○	○	◎	◆	◆				
44歳	S57.4/1～S58.3/31		○	○	◎	◆	◆				
45歳	S56.4/1～S57.3/31		○	○	◎	◆	◆		◎		◎
46歳	S55.4/1～S56.3/31		○	○	○	◆	◆				
47歳	S54.4/1～S55.3/31		○	○	○	◆	◆				
48歳	S53.4/1～S54.3/31			○	○	○	◆	◆			
49歳	S52.4/1～S53.3/31			○	○	○	◆	◆			
50歳	S51.4/1～S52.3/31		○	○	○	◎	◆	◆	○	◎	◎
51歳	S50.4/1～S51.3/31		◇	○	○	○	◇	◇	○		
52歳	S49.4/1～S50.3/31		◇	○	○	○	◇	◇	○		
53歳	S48.4/1～S49.3/31		◇	○	○	○	◇	◇	○		
54歳	S47.4/1～S48.3/31		◇	○	○	○	◇	◇	○		
55歳	S46.4/1～S47.3/31		◇	○	◎	◎	◆	◆	○	◎	◎
56歳	S45.4/1～S46.3/31		◇	○	○	○	◇	◇	○		
57歳	S44.4/1～S45.3/31		◇	○	○	○	◇	◇	○		
58歳	S43.4/1～S44.3/31		◇	○	○	○	◇	◇	○		
59歳	S42.4/1～S43.3/31		◇	○	○	○	◇	◇	○		
60歳	S41.4/1～S42.3/31		◇	○	○	○	◆	◆	○	◎	◎
61歳	S40.4/1～S41.3/31		◇	○	○	○	◇	◇	○		
62歳	S39.4/1～S40.3/31		◇	○	○	○	◇	◇	○		
63歳	S38.4/1～S39.3/31		◇	○	○	○	◇	◇	○		
64歳	S37.4/1～S38.3/31		◇	○	○	○	◇	◇	○		
65歳	S36.4/1～S37.3/31		◇	○	○	○	◇	◇	○	◎	◎
66歳	S35.4/1～S36.3/31		◇	○	○	○	◇	◇	○		
67歳	S34.4/1～S35.3/31		◇	○	○	○	◇	◇	○		
68歳	S33.4/1～S34.3/31		◇	○	○	○	◇	◇	○		
69歳	S32.4/1～S33.3/31		◇	○	○	○	◇	◇	○		
70歳	S31.4/1～S32.3/31		◇	○	○	○	◇	◇	○	◎	◎
71歳以上の方			◇	○	○	○	◇	◇	○		

がん検診について

- ・がん検診は、継続して受診することが重要です。
- ・国の指針にて実施するがん検診(胃・肺・大腸・子宮頸・乳)は、死亡率減少効果があります。ただし、検診で必ずがんを見つけられるわけではなく、がんがなくてもがん検診の結果が「要精密検査」となる場合があります。
- ・「要精密検査」となった場合は、必ず精密検査を受診してください。
- ・精密検査の結果は、検診実施医療機関及び精密検査実施医療機関から区に報告されます。
- ・すでに自覚症状がある場合は、検診ではなく医療機関を早急に受診することをお勧めします。

よくある質問

健診期間中（6月～11月）は、お問い合わせが多く、電話がつながりにくくなる場合があります。下記はよくある問い合わせ例です。
お問い合わせいただく前に、ご確認くださいようお願いします。

	問い合わせ例	回答
(受診券をもらった後) 住所や氏名の変更があった方	区内から区外に転出し、住民票も異動したのですが、まだ板橋区の健（検）診を受診できますか？	受診できません。 新住所地の自治体にお問い合わせいただき、新住所地の自治体で実施している健（検）診を受診してください。
	板橋区内で転居をし、住所が変わりました。旧住所のままの受診券は使用できますか？ また、婚姻等で氏名が変わった場合は、旧氏（旧姓）の受診券は使用できますか？	使用できます。その際お手数ですが、下記のとおりをお願いします。 ①受診券に記載されている旧住所や旧氏（旧姓）に二重線を引き、新住所または新氏（新姓）を余白にご記入ください。 ②受診の際に、変更後の住所や氏名が記載されているマイナ保険証または資格確認書を医療機関に提示してください。なお、ご連絡いただければ、新住所・新氏（新姓）に変更した受診券を再発行し、お送りすることも可能です。
(受診券をもらった後) 健康保険に変更があった方	受診券は『国特』の印字ですが、75歳の誕生日を迎えて国保から後期高齢医療保険に切り替わりました。受診券はそのまま使用できますか？	『国特』の受診券で受診できます。（医療機関には『国特』の受診券と後期高齢者医療のマイナ保険証または資格確認書をお持ちください）
	受診券は『国特』の印字ですが、令和8年4月2日以降に、就職などで社会保険に加入しました。今ある受診券は使用できますか？	受診券は使用できません。 健康診査は、勤務先や加入している健康保険元にお問い合わせください。
	受診券には『国特』または『後期』の印字がありますが、生活保護が開始になりました。今ある受診券は使用できますか？	新しい受診券が必要となります。 健（検）診申込窓口へお問い合わせください。（受診券の郵送には1週間～10日かかります）
特別なご事情の方	受診券には『国特』または『後期』の印字がありますが、現在、特別養護老人ホームや介護施設に入所しています。健康診査を受診できますか？	老人ホームや福祉施設等に入所している場合には健康診査は入所している施設が行うこととなっているため、区の健康診査は受診できません。（P2の『受診券を送付されても対象とならない方』をご確認ください。また、健診については、入所している施設にご確認ください。）
	旧氏（旧姓）で受診券を発行してもらうことは可能ですか？	住民票に旧氏（旧姓）が併記されている方は、受診券に旧氏（旧姓）併記が可能です。
その他の質問	受診券に複数健（検）診が記載されているのですが、受診したくない健（検）診も受診しないといけないのでしょうか？	希望する健（検）診のみを受診することもできます。 医療機関で受付の際に、受診したくない健（検）診をお申し出ください。
	受診券の「胃リ」に500円と記載されているのですが、生活保護または中国残留邦人の支援給付を受けています。この受診券で無料になりますか？	「500円」と記載されている受診券では無料で受診できません。生活保護または中国残留邦人の支援給付等を受けている方は、ご連絡いただければ無料と記載した受診券をお送りします。 ご連絡いただかずに500円を支払って受診した場合、費用の返還は一切できませんので、必ず受診前にご連絡ください。
	大腸がん検診の検便は必ず2回とらないとならないのですか？ また、採取した便は何日くらい保管できますか？	正確な検査結果を出すために必ず2日分を採便してください。 なお、採便後は冷暗所で保管し、一週間以内に医療機関へご提出ください。
	対象の年齢ではないのですが、受診したい健（検）診がある場合、受診できますか？	区では限られた財源の中で、一般的に効果的といわれている年齢層を対象としています。申し訳ありませんが、対象年齢以外のご年齢の方で受診を希望される場合には、自費での健（検）診をご検討くださいますようお願いいたします。

健康手帳 ～健康を守るために、ご活用ください～

35歳以上の方を対象に、健康診断の結果や健康教育の記録等を記入する「健康手帳」をお配りしています。
ご希望の方は、お近くの区民事務所、健康福祉センター、健康推進課（区役所南館3階21番）窓口で申請してください。
また、厚生労働省ホームページからダウンロードできます。

